■座長・演者の皆様へ

各セッションの発表時間は下記のとおりです。

いずれの会場も時間厳守とし、プログラム通りの進行にご協力をお願いいたします。

- 一般演題……口演 5 分・質疑 2 分
- 若手研究者優秀演題奨励賞選定セッション……口演 5 分・質疑 2 分
- シンポジウム 1（消化管）……口演 6 分・質疑 2 分・総合討論なし
- シンポジウム 2（胆膵）……口演 6 分・質疑 2 分・総合討論なし

《シンポジウム司会・一般演題座長の先生方へ》

ご担当セッションの開始20分前までに「演者座長受付（3 階ロビー）」にてご到着をお知らせください。

《シンポジウム演者・一般演題演者の先生方へ》

ご発表セッションの開始30分前までに「演者座長受付（3 階ロビー）」にてご到着をお知らせいただき、あわせてデータ受付をお願いいたします。

発表方法は次頁の「発表要領」をご確認ください。

【発表要領】

■ご発表について

現地会場でのコンピュータープレゼンテーションといたします。

演台に備え付けのマウス等を使用し、発表者ご自身にて進めてください。

オンライン発表には対応しておりません。

■発表用データ作成上の留意点

- 発表データの受付は、原則として USB フラッシュメモリといたします。
- 事務局にて用意する PC は Windows、プレゼンテーションソフトは PowerPoint です。
  メディアの持ち込みは Windows 版 PowerPoint で作成されたデータのみといたします。
  Mac で作成されたデータは Windows 上で位置のずれや文字化けなどの不具合が生じる場合が多いため、本体持ち込みを推奨いたします。データで持ち込む場合は、各自 Windows 上での作動確認と、Windows 用にデータ変換を行った上でご用意をお願いいたします。
- プロジェクターの投影サイズは16： 9 です

《データ持ち込みによるご発表》

- 発表データは USB フラッシュメモリにてお持ち込みください。
- フォントは PowerPoint に標準で搭載されているものをご使用ください。
- 動画は Windows Media Player で再生が可能なものに限ります。
- 静止画・動画・グラフ等のデータをリンクさせている場合は必ず元のデータも一緒に保存し、作成に使用したPC以外のWindows PCにて事前に動作確認をお願いいたします。バックアップとして元データの入ったPCをご持参ください。
- 液晶プロジェクターの出力解像度はフル HD（1920×1080、16： 9）に対応しております。
- 音声出力は使用できません。
- 発表者ツールはご使用になれません。

《PC 持ち込みによるご発表》

- 必ず付属の AC アダプターをご用意ください。
- 液晶プロジェクターとの接続は、事務局では HDMI ケーブルをご用意いたします。事前に持ち込まれるデバイスを確認のうえ、変換アダプターが必要な場合は必ずご持参ください。
- 発表中にスクリーンセーバーや省電力機能で電源が切れないよう事前に設定のご確認をお願いいたします。
- 音声出力は使用できません。
- 発表者ツールはご使用になれません。

《その他留意事項》

- データを保存する前に必ずウイルスチェックを行ってください。
- 申告すべき COI 状態の有無にかかわらず発表スライドの初めに COI 状態の開示をお願いいたします。
  詳細は、日本消化器内視鏡学会 Web サイトにてご確認ください。

若手研究者優秀演題奨励賞について

医学部卒後 5 年以内の研修医（旧初期研修医）および専攻医（旧後期研修医）を対象に、若手医師が発表した演題の中から「若手研究者優秀演題奨励賞」を選出、支部長より賞状と奨励金を贈呈し、そのうち上位数名を日本消化器内視鏡学会総会へ招待いたします。

対象演題は「若手研究者優秀演題奨励賞選定セッション」にて発表、審査員が発表内容等を審査し、当日の評議員会にて表彰いたします。**受賞者を12：30までに掲示板にて発表いたしますので、対象演題でご発表の先生は必ずご確認いただき、受賞をされた場合は評議員会**（12：45開始、第 1 会場）**へご参加をお願いいたします。**